

学校だより

明るく 元気に たくましく

児童生徒を迎える「中庭のサルスベリ」
「西校舎のひまわり」



平成28年9月30日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101 E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

□ 新学期、明るく元気にスタート！！

9月1日(木)始業式を行いました。夏季休業中に1名の転出がありましたが、長崎県立鶴南特別支援学校と広島県立廿日市特別支援学校から2名の転入生を迎えて2学期も悲しい別れとうれしい出会いの中、478名でスタートしました。

始業式では、児童生徒に視覚的にも理解しやすいように夏季休業中に行われた出来事等をパワーポイントでスクリーンに映し出しながら夏休みを振り返りました。第55回広島市学校保健大会の「よい歯の健康大賞」の表彰式で本校の受賞者を代表して、小学部第6学年1組 大成 将翔 君が表彰状を受け取ったこと、中学部の生徒が登校日で工夫を凝らした平和学習に取り組んだこと、高等部の生徒が第40回全国高等学校総合文化祭(2016ひろしま総文)で作品展示や作業学習製品販売、ステージ発表で大活躍したことを中心に全員で頑張ったことを共有しました。その後、充実した2学期にするために、「明るく、元気に、たくましく、苦手なことにもみんなで支え励みながらチャレンジしよう！」と児童生徒に話しました。児童生徒たちの学校が始まるのを待ちに待っていたかのような輝く笑顔と、体育館いっぱい明るく力強く響き渡った校歌の歌声に、新学期に懸ける意気込みを感じることができました。

さて、2学期は小学部運動会、中学部運動会、高等部宿泊研修、修学旅行、文化祭と学校行事が続きます。これら行事に向けた学習の一つ一つの積み重ねが児童生徒の主体性を育み、生きる力につながっていきます。児童生徒が日頃の学習の成果を思う存分発揮することを願っています。また、出島に移転・開校して5年目を迎えました。地域や地元企業との連携を更に深めることで本校の教育内容を更に充実させ、地域・保護者から信頼される学校を目指していきます。寒暖の差の激しいこの季節、体調の管理にはくれぐれも気を付けて、スポーツや芸術の秋を実りあるものにしていきましょう。



「ようこそ広島市立広島特別支援学校へ！
明るく、元気に、たくましく頑張ろう！」

□ 家族参観日

9月10日(土)の家族参観日には、過去最高の737名の多くの保護者や御家族の皆様へ、御来校いただきましてありがとうございました。大切なお子さん、お孫さんへの深い愛情と本校教育に対する期待感の大きさを改めて感じました。児童生徒の様子や授業を参観していただき、どのような感想をもたれましたでしょうか。

15日(木)には2学期の個別の指導計画をお渡ししました。授業は個別の指導計画に基づく内容となっていましたでしょうか。児童生徒の主体性を引き出す支援になっていたでしょうか。児童生徒の実態に応じたきめ細かな指導の手立てがなされていたでしょうか。本校はビジョンの一つとして「専門性を高め合い、たゆまぬ教育実践を行う学校」を目指しています。そのために「主体的な児童生徒を育てるための授業改善」、「指導略案の作成と授業の振り返り」、「児童生徒の実態に応じた指導の手立て」等の質的向上に取り組んでいます。我々教師にとって授業が命です。いつも参観後のアンケートにお答えいただきありがとうございます。アンケートの内容や御意見、御感想を、今後の指導に生かしていきます。



高等部第2学年「音楽」



訪問学級「生活単元学習」

「お父さん、お母さん、
見てね！」



小学部第1学年「遊びの指導」



中学部第1学年「美術」



職業コース「保健体育」

「まだまだ負けられない！」

—保護者チーム優勝—

□ 高等部第1学年宿泊研修

高等部第1学年第Ⅱ類型、職業コースの第1グループは9月15日(木)・16日(金)に、第Ⅰ類型、第Ⅲ類型の第2グループは、9月29日(木)・9月30日(金)に一泊二日の宿泊研修を実施しました。この宿泊研修には、大きく二つの目的があります。一つは、生徒実態に応じた職場見学や体験活動を研修内容に取り入れて卒業後の生活を考える機会としていることです。第Ⅰ類型は広島市現代美術館、子ども文化科学館の見学・体験とエリザベト音楽大学での音楽鑑賞、第Ⅱ類型は大和ミュージアム、呉市立美術館の見学・体験と筆の里工房でのうちわ作り、第Ⅲ類型はコンフォレスト湯来でのピザ作り、湯来交流体験センター、又マジ交通ミュージアムでの見学・体験、職業コースはガラスの里でのお好み焼き作りとマドラー作り、海蔵寺での座禅体験等を、それぞれの類型、コースごとに生徒の実態や課題に応じてねらいを明確にして日中の研修内容を構成しています。生徒たちは真剣な表情で見学や体験に取り組んでいました。二つ目は、集団宿泊活動を通して、集団生活のルールやマナー等の社会生活を営む上での態度を養うことです。この二つの目標は、

「児童生徒の自立と社会参加を目指す」という本校のビジョンを具現化する上で必要不可欠であり、早い時期からの取組によって達成されるものと考えています。G7外相会議の宿泊場所や会場として使われたように広島でもトップクラスのグランドプリンスホテル広島での美しい海と夜景を窓越しに、フォークやナイフを使っての食事マナーや入浴マナーなどの学習は貴重な体験となりました。



大和ミュージアムでの平和学習
「若い尊い命が
簡単に失われたときがあった。」
思わず聞き入ってしまいました。



安芸の宮島オブジェの前で



テーブルマナーの学習



海蔵寺での座禅体験

□ 上田宗箇流より学ぶ～優しい心遣い～

9月26日(月)に職業コースが茶道上田宗箇流の上田流和風堂事務局長 藤原 和人 様、平田 芳美 先生、中野 洋子 先生をお招きしてお茶の会を行いました。生活指導室の入口と和室には、秋の風情を味わえるすすきや柿、栗、萩、蓼(たで)が生けられ、壁にも味わい深い掛け軸が掛けられていて、桃山時代にタイムスリップしたような落ち着いた空間の中で、生徒たちは昨年制作した江田島焼きの茶器を使って和菓子と抹茶をじっくり味わっていました。会場を出るときには、しびれた足に顔を少しゆがめながらも「落ち着いた時間が過ごせました。」「気持ちがほっとしました。」「和菓子と抹茶がおいしかったです。」等の感想を聞くことができました。豊かな世界が心にまた一つ広がったのではないのでしょうか。



「お粗末様でした。」
「結構でございました。」

□ 給食試食会

9月16日(金)にPTA文化厚生部主催で給食試食会を実施しました。34名の保護者の参加がありました。この日は月に1度の食育の日(わ食の日)メニューで「麦御飯、さわらの南部揚げ、ひじきの炒め煮、ひろしまっこ汁、牛乳」でした。きざみ食やペースト食、とろみを付けた特別食の試食も行われました。児童生徒一人一人が安全においしく給食を食べることができるような配慮や食の大切さについて改めて考える大変良い機会となりました。給食調理員と文化厚生部の皆様ありがとうございました。



□ コカ・コーラウエスト レッドスパークスとの交流会

今年の女子ホッケー日本リーグは最終戦で敗れて惜しくも2位でしたが、リオデジャネイロ五輪に「さくらJAPAN」として出場し活躍した5人を含む6人のコカ・コーラウエストの選手を招き、高等部第1学年Ⅲ類型と職業コースの生徒31名がホッケー交流会を行いました。生徒たちはすぐにスティックの扱いに慣れ、試合を楽しめるまでに上達し、スポーツの楽しさと魅力を改めて感じていました。五輪明けで日本リーグの合間を縫って御来校いただいた選手の皆さん、ありがとうございました。レッドスパークスのホームページにも本校との交流会の様子が紹介されていますので是非御覧ください。



□ グラウンド整備

9月6日(火)、13日(火)、27日(火)に教職員でグラウンド整備、及びグラウンド周辺の草取りを行いました。9月6日(火)には高等部教職員が美しい地域と学校環境を整えるため、通学路だけでなく広範囲に学校周辺の清掃を行いました。

児童生徒の学習環境を整え、運動会では平素の学習成果を一杯発表できるように準備しています。美しい瀬戸内海を臨む地元出島地域の美化と児童生徒が気持ちよく学べるための環境づくりにこれからも取り組んでいきたいと思ひます。運動会は、小学部が10月6日(木)、中学部が10月14日(金)です。保護者・地域の皆様の多数の御来校をお待ちしています。



グラウンドの草取り



学校周辺清掃

※ 御来校いただいた方々(教育相談での見学は除いています。)

日付	団体名等	人数
9月6日(火)	市議会議員太田様、安田大学学生3名	4名
9月6日(火)	コカコーラウエストレッドスパークス選手他	10名
9月6日(火)7日(水)	介護等の体験(学生)	89名
9月23日(金)	もみじライオンズクラブ	3名
9月26日(月)	上田宗箇流 上田流和風堂	3名
9月27日(火)	平成28年度特別支援学校教育実習入門 (広大特別支援教育専攻学生他)	37名